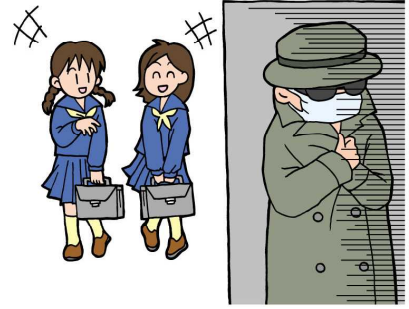


○性犯罪等の認知状況(2月末)

	R5. 2	R4. 2	増減件数	増減率
性犯罪	16	10	6	60.0%
前兆事案	50	43	7	16.3%
声掛け事案	28	22	6	27.3%
その他	22	21	1	4.8%
合計	66	53	13	24.5%

※その他とは、チカン、盗撮、つきまといなどです。



性犯罪の被害に遭わないために！

性犯罪の犯人は、人通りのない場所を1人で歩いている女性を探しており、路上で発生する性犯罪の手口の多くは、女性の背後から接近するものです。

以下のことに注意して、性犯罪の被害から身を守りましょう。



防犯のポイント

- 深夜や早朝、1人での外出は可能な限り避ける。
- 周囲(特に背後)に注意を払い、ときどき振り返るなどする。
- 多少遠回りでも、人通りの多い道を通る。
- 携帯電話やスマートフォンを操作しながら、音楽を聴きながらの「ながら歩き」をしない。



もしも性犯罪の被害に遭ってしまったら...



- 落ち着いて110番通報
警察官が犯人手配に必要な事項を尋ねますので、落ち着いて話してください。
- 服や手はそのままに
服や手等には、犯人に結びつく証拠資料(DNAなど)が付着している可能性があります。できるかぎり入浴や手洗いをせず、現状のままにしておいてください。

ためらわずに通報してください。警察はあなたの味方です。

子供を犯罪被害から守りましょう！

子供を犯罪被害から守るため、

- ・ 子供に声を掛けたり、身体を触ろうとしている人がいる
- ・ 子供にこっそりカメラを向けている人がいる
- ・ 子供の後をつけながら、ゆっくり走行する車がいる

などの不審者・不審車両を見かけたら、すぐに110番通報をお願いします。

その際、可能であれば不審者の身体特徴、服装、使用車両の色、ナンバーについても確認してください。

